

会社名 ピープル株式会社

上場取引所 東 スタンダード

コード番号 7865

(https://www.people-kk.co.jp/)

代表者 取締役兼代表執行役 桐淵真人

問い合わせ先 IRチーム 小岩朋紀

TEL:03-3862-2768

## ◆売上高(単月) 前年対比

(金額単位:千円)

9月度(単月)	前期:2025年1月期	当期:2026年1月期	前年同月比
乳児・知育・構成玩具カテゴリー	153,107	105,451	68.9%
メイキングトイカテゴリー(注1)	4,112	153	3.7%
その他(遊具・乗り物・育児等)	11,506	2,248	19.5%
海外販売・ロイヤリティ収入	35,991	22,326	62.0%
合計	204,716	130,178	63.6%

2～9月度(累積)	前期:2025年1月期	当期:2026年1月期	前年同期間比
乳児・知育・構成玩具カテゴリー	815,591	753,631	92.4%
メイキングトイカテゴリー	19,684	4,250	21.6%
その他(遊具・乗り物・育児等)	100,371	30,682	30.6%
海外販売・ロイヤリティ収入	156,594	113,885	72.7%
合計	1,092,240	902,448	82.6%

(注1)ドリーミーDIYトイ「ねじハビ」シリーズは2026年1月期に製造終了いたしました。

※一部商品の製造終了に伴い、商品カテゴリーの区分を見直す予定です。新たな区分は次期2027年1月期より適用いたします。

## ◆9月度発売新商品・リニューアル商品

商品カテゴリー名	商品名	標準小売価格(税込)
乳児・知育・構成玩具カテゴリー	「お米のおもちゃ めばえセット」	2,970円

## ◆9月度および直近TOPICS

この夏は記録的な猛暑により、消費者の購買行動が実店舗からECへと大きくシフトし、業界全体として実店舗販売が伸び悩みました。当社も同様の影響を受け、特にベビー系商品の販売が鈍化いたしました。一方で、こうした環境の変化を踏まえ、販売チャネルごとの特徴やお客さまの購買行動をより深く捉えることで、次の展開につながるヒントを得つつあります。より良い形でお客さまに価値を届けられるよう努めてまいります。

## ●直近のPR/IR活動

2025/10/2【プレスリリース】

世界の1歳が本当によく遊ぶおもちゃが生まれた秘密を大公開！

「(1歳の好奇心)への好奇心」展

10/19(日)～26(日) 池尻 HOME/WORK VILLAGEにて開催。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000242.000045493.html>■ピープルIR公式 X(旧Twitter)を開設しました。▶[https://x.com/People7865\\_IR](https://x.com/People7865_IR)■note連載「IあるIRピープルIR担当の試行錯誤」▶[https://note.com/people\\_pr/m/m48d1b60a398c](https://note.com/people_pr/m/m48d1b60a398c)

IR note連載「IあるIR」第2回を公開しました。テーマは“減収減益は種まき期”。

未来の価値づくりに向けた当社の取り組みをお伝えしています。

IR公式X→



昨年および昨年度、事業終了など抜本的な改革により収益改善を図りました。事業終了により確保したリソースを新事業開発チームに最も多く割り当てつつ、新事業をスムーズに、スピーディに創出する新たな仕組みづくりを、中期的な視点に立ち実施しています。直近ではパーパスのキーワード「子どもの好奇心」を軸に8つの新事業チームが進行しており、その「好奇心事業」第一弾を2025年春(2026年1月期)にローンチしました。

一方、このローンチに向けて、当社の取り組みを広く認知していただくことが、商品ブランド育成に重要と考え、広報活動を積極的に行っております。

また、2022年より活動を開始した当社「ピープル赤ちゃん研究所」は当社のコアコンピタンスである「赤ちゃん観察視点」を社内外に伝えることを目的とした活動を展開しており、母親、父親向け「赤ちゃんをあげようワークショップ」を主活動とし、地方自治体や教育機関とのコラボレーションも実施しております。

これら中期を見据えた施策を行いつつ、短期的な収益性改善策として、以下のような活動を継続的に行っております。

## ①既存ロングセラー商品のリブランディングによる、販売数の底上げ

・シリーズ内の新商品の発売キャンペーン

・周年イベントの開催(2026年1月期: やりたい放題40周年、ピタゴラス33周年、お米のおもちゃ15周年)

## ②PR、IR活動にリソースを割き、情報発信力を強化

当社の活動状況は、随時当社発信のnoteでもお伝えしております。 [https://note.com/people\\_pr](https://note.com/people_pr)

(ご参考)業績予想(2025年8月29日公表)

2026年1月期第3四半期累計期間(2025年1月21日～2025年10月20日)業績予想

	2026年1月期第3四半期 業績予想 (百万円)	前年同期間比(%)
売上高	1,089	87.5
営業利益	△206	—
経常利益	△206	—
四半期純利益	△22	—